

停戦決議がガザ

全会一致で

第3回定例会後半では、生活者や事業者等を支援する200億円の物価高騰対策補正予算など、49議案を審査。

党県議団は、不当な土地・建物の売却議案、知事や議員などの期末手当引き上げ2議案、議員支給の政務活動費ではなく議会費900万円を使った海外への議員派遣議案、不適切な施策を含む決算認定2議案など、計6議案に反対。ガザ停戦決議を全会一致で可決しました。

第3回定例会
質問趣意書(文書質問)の一部を紹介します。



障がい者施設

民間移譲ありきをやめて

私たちの質問 高度な専門性が必要。独立行政法人化や民間移譲ではその役割を果たせない

県の回答 柔軟な運営ができる民間法人へ移譲するという方向性

私たちの見解 専門性を持ち県内事業所等に支援や助言ができる役割。緊急時や困難な方への対応。地域の核となり、地域生活支援を充実する役割が県立施設に求められます。県立施設の存続が必要です



再生可能エネルギー

再エネ普及をもっとすすめよ

私たちの質問 県の2030年再エネ100%目標に対し現在は19%。段階的な数字目標は?

県の回答 段階的な目標を設ける予定はなし

私たちの質問 企業の再生可能エネルギー電力の利用義務化をしては?

県の回答 義務化しないが、企業の取り組みを見える化し、取り組みを後押しする

私たちの見解 原発ではなく、実効性ある再エネ政策を推進します

歴史の伝承

負の歴史も伝承を

私たちの質問 関東大震災での朝鮮人虐殺事件を記録し、伝承に取り組むべき

県の回答 朝鮮人殺傷も含めた震災下の状況を記した私文書を収蔵している。神奈川震災記念館サイトでも、情報に触れることができる

私たちの見解 震災時に流言飛語による悲劇を繰り返さないために、事件を語り伝えていくことが大事です

包括的性教育

包括的性教育の普及を

私たちの質問 県が改訂した、性に関する指導の手引きをどう普及させるか

県の回答 特別支援学校を含む、幼稚園から高校まで、校種別・教科別の授業を市町村でも展開していく

私たちの見解 「人権尊重の視点を取り入れて」と私たちが指摘し、8頁から148頁へ改訂された手引きです。引き続き、教育現場で活用を求めます

県議会はあなたの思いを受け止めていますか?

件名	審査結果	共産	自民	立民	未来	立憲	公明	維新	わ町	港南	県政	創和	神奈
		産	民	民	来	憲	明	新	町	南	政	和	奈
教育格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願	不採択	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
脱原発、脱炭素と再生可能エネルギー政策についての意見書の提出を求める請願	不採択	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
教育費の公私間格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願	不採択	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
○採択 ×不採択													
旧姓の通称使用の拡充ではなく選択的夫婦別姓制度の実現を求める意見書(案)(自民案への対案)	否決	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
すべてのオスプレイの飛行中止を求める意見書(案)	否決	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
消費税減税とインボイス制度中止で物価高騰から国民生活を守る意見書(案)	否決	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
性別変更のための手術要件撤廃の早急な法改正を求める意見書(案)	否決	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
○可決 ×否決													

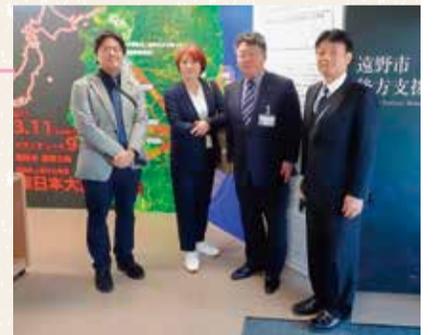
県外視察

岩手県遠野市

総合防災センター

後方支援資料館

東日本大震災時に遠野市が果たした被災地への後方支援について理解を深める。



栃木県宇都宮市

宇都宮ライトレール

宇都宮ライトレールを見学し、地域交通と街づくりのあり方について理解を深める。

そのほかにも、小学校で放課後指導教室を行っている遠野市教育委員会の視察や、県立障がい者施設を廃止した千葉県にヒアリングを行いました。

県民の思い届ける



日本共産党神奈川県議団

県議会報告

学びを支援する 県政へ



2022年度の決算審査で、地球温暖化対策に関連し、県立高校体育館の空調設備の整備を求めました。

県立高校134校。毎年10校以上で整備を進めても10年以上かかります。猛暑の中、部活などで激しい運動をすることを考えれば、いつ事故につながるかわかりません。早期に空調設備の整備計画を策定することが必要です。

また、県立保健福祉大学の学生から聞き取りした要望を取り上げるとも

に、東京、大阪、兵庫で公立大学の学費無償化が進められていることを示しながら、県立保健福祉大学の学費無償化を求めました。

ライドシェア 導入中止を

県は、国に先んじてライドシェア(白タク)導入の検討を進めており、今後、三浦市で実証実験を行う予定です。しかし、検討会議ではタクシー事業者から「そもそも需要がない中でライドシェアがビジネスとして成り立っていくのか」と述べられているように、客観的で定量的なタクシー需要の把握は

されていません。

また、タクシー会社に協力を得ていますが、費用負担やドライバーの雇用形態など決まっていないことばかりです。

安全性の問題も指摘されており、問題だらけのライドシェア導入はやめるべきです。

政令・中核市の 県補助率UPへ

県は、6つの事業(*)について、政令・中核市の補助率を一般市町村と同等に引き上げることにしました。私たちが求めてきたことです。これによっ

て政令・中核市の財政にゆとりが生まれ、施策の拡充が期待されます。

※小児・重度障害・ひとり親家庭医療費助成や、耐震工事等

県有地売却に 異議あり

2017年に議決された旧七沢り八病院脳血管センター跡地の処分について、条件の変更が諮られました。契約当時の土地の権利関係等の把握がずさんで、測量の結果、2000坪も面積が増

えたのに、売却金額は変わらないという条件のために、1億円近く安く処分された可能性があります。県有財産の売却ありきの拙速な対応は看過できません。しかし、反対は共産党だけでした。

〒231-8588 横浜市中区
日本大通1新庁舎共産党控室
TEL 045-210-7882
FAX 045-210-8932



神奈川県議団HP

困った時はいつでも
ご連絡ください
jcp.kanagidan@gmail.com

能登半島地震、一刻も早い救援・復旧・復興を！

元日に能登半島で大地震が発生し、多くの犠牲者が出ました。亡くなられた方々にお悔やみを申し上げるとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。地震は日本中どこでも起こる可能性があり、人ごとではありません。私たちも、救援・復旧・復興に全力で取り組みます。



港北



大山 奈々子(団長)
☎045-543-4138

横須賀



井坂 しんや
☎046-849-1951

鶴見



木佐木 ただまさ
☎045-504-5121

新年を迎え、県議団も新たな気持ちでスタートしました。政治腐敗は底なしです。私たち県議団には国政刷新とともに、県民の要求を受け止め実現を迫る役割、県政と議会のチェック機能、悪政の先取りをする問題を指摘し、改善を図る役割が

期待されています。また、少数者であっても、積み重ねた論戦で議会を動かしていることも確かです。県民を支える県政の実現のために、みなさまとともに力を合わせたいと思います。希望の持てる年にしましょう！



2024年も県民目線で要求実現に全力！